

# 「さいたま市成長戦略」

- 平成25～28年度の成果（詳細版） -

# 「さいたま市成長戦略」の目標及び実績値について

## 1 市内総生産：市内総生産（実質）成長率2%程度を目指す。

現状値（策定時）	目標値	実績値
0.8% (平成22年度)	2%程度 (平成25年度～平成32年度の平均)	0.8% (平成25年度～平成26年度の平均)

(参考)〔市内総生産(実質)〕平成26年度：4兆2,544億円(成長率△0.9%) 平成25年度：4兆2,924億円(成長率2.5%)  
 〔国内総生産(実質)〕平成26年度：524兆6,643億円(成長率△1.0%) 平成25年度：529兆8,099億円(成長率2.0%)  
 出典:さいたま市民経済計算(平成26年度)

※ 目標値については、国における目標（日本再興戦略）と同水準となるよう設定しているところ、平成25年度～平成26年度の国内総生産（実質）成長率の平均値は0.5%となっており、現時点では市内総生産（実質）成長率は国内総生産（実質）成長率を上回っている。

## 2 生産年齢人口：生産年齢人口を市の将来推計値より増やすことを目指す。

現状値（策定時）	目標値	実績値
79.7万人 (平成32年の将来推計値)	80.5万人 (平成32年)	80.9万人 (平成27年国勢調査実績より算出)

(参考)〔生産年齢人口将来推計値(国勢調査)〕平成32年：79.7万人 平成27年：80.4万人  
 〔生産年齢人口(住民基本台帳人口)〕

平成28年：82.2万人 平成27年：81.8万人 平成26年：81.8万人 平成25年：82.1万人 ※ 12月1日時点(市HP)  
 ※ 目標値については、平成32年将来推計値である79.7万人の1%増となる80.5万人を設定。平成27年は平成32年までの推計期間の中間地点に当たるため、仮の目標値として平成27年将来推計値80.4万人の1%の半分である0.5%増となる80.8万人と推計すると、平成27年実績値は80.9万人となっていることから、現時点では実績値は目標値を上回っている。

## 3 鉄道乗降客数：市内の鉄道乗降客数185万人/日を目指す。

現状値（策定時）	目標値	実績値
179万人/日 (平成24年度)	185万人/日 (平成32年度)	191万人/日 (平成28年度)

(参考)〔鉄道乗降客数〕平成27年度：188.1万人/日 平成26年度：182.7万人/日 平成25年度：183.1万人/日

# 「さいたま市成長戦略」における各P Jの成果について ①

## 1 国際観光都市戦略「さいたMICE」①

### (全体) 「国際観光都市戦略『さいたMICE』」全体の成果

- ・ 入込観光客数約9,596万人(H25～H28 ※暦年) **BEFORE** 約8,226万人(H21～H24 ※暦年)
- ・ 国土形成計画/首都圏広域地方計画への位置付け(H27)

### (1) 国際シティホテルの誘致、コンベンションセンターの整備

- ・ ホテル等誘致庁内検討会設置(H26) ・ MICE需要調査に係るマーケットサウンディング調査の実施(H27)

### (2) 国際レベルの会議・イベントの誘致 (コンベンション推進事業)

- ・ 国際会議開催件数26件(H25～H28※暫定) **BEFORE** 21件(H21～H24)
- ・ 国際会議を含む関東地方ブロック規模以上のコンベンション515件の開催に伴う経済波及効果約322億円(H25～H28) **BEFORE** 628件 約349.8億円(H21～H24)

### (3) 半日観光ルート事業

- ・ 「見沼田圃と通船堀ルート」、「文化芸術ルート」整備(H26)
- ・ 「浦和レッドダイヤモンドルート」整備及び「大宮盆栽村ルート」移設(H27)
- ・ 世界盆栽大会周辺の半日観光ルート看板及び誘導サインの整備(H28)

### (4) 国際化推進事業 (多言語表示の拡充)

- ・ 「さいたま市案内サイン等の多言語対応方針」策定(H26)
- ・ 大宮駅周辺、大宮盆栽美術館周辺、さいたま新都心周辺の案内サイン多言語化に係る調査を実施(H27)
- ・ 大宮公園内、大宮盆栽美術館周辺に多言語対応案内看板を整備(H28)
- ・ 浦和美園駅周辺、岩槻駅周辺、浦和駅周辺の案内サイン多言語化に係る調査を実施 (H28)

### (5) シティセールス活動の展開

- ・ ビジット・ジャパンなどを活用したシティセールス活動の推進(H25～H28)

○ 各成果・実績に記載している時期は原則年度とし、平成28年度は実績値とする。

○ **BEFORE** は、本戦略実施期間以前 (平成24年度以前) の実績

# 「さいたま市成長戦略」における各P Jの成果について ②

## 1 国際観光都市戦略「さいたMICE」②

### (6) フィルムコミッション事業の充実（さいたま市ロケーションサービス事業の推進）

- ・ 撮影件数584件(映画21件、テレビ306件、プロモーションビデオ9件、CM39件、その他209件) (H25～H28)  
BEFORE 297件(H23～H24)

### (7) (仮称) 岩槻人形博物館の整備

- ・ 博物館本体の設計施工一括発注方式による契約締結(H28)

### (8) 大宮盆栽美術館の運営

- ・ 「国際盆栽シンポジウム」開催(H27) ・ 「さいたま国際盆栽アカデミー」開設(H28)
- ・ 来館者数約26.1万人(H25～H28) BEFORE 約16.5万人 (H22～H24)

### (9) 「さいたまるしえ」開催事業

- ・ さいたまるしえinクリテリウム観光入込客数約24.4万人(H25～H28)
- ・ さいたまるしえinさいたまーチ観光入込客数約4.9万人(H25～H28)

### (10) さいたま市ブランド推進事業

- ・ スイーツバルチケット販売数3,498冊(H25～H27) ・ スイーツスタンプラリー参加者数559人(H28)

## 2 スポーツ観光・産業都市戦略 ①

### (全体) 「スポーツ観光・産業都市戦略」全体の成果

- ・ スポーツイベント開催に伴う経済波及効果約418.4億円  
(内訳)さいたまクリテリウム約113.3億円(H25～H28)、SSC約229.7億円(H25～H28)、さいたま国際マラソン約75.4億円(H27～H28)
- ・ スポーツイベント開催に伴う広告換算値約49.4億円  
(内訳)さいたまクリテリウム約38.3億円(H25～H28)、さいたま国際マラソン約11.1億円(H27～H28)

○ 各成果・実績に記載している時期は原則年度とし、平成28年度は実績値とする。

○ BEFORE は、本戦略実施期間以前（平成24年度以前）の実績

# 「さいたま市成長戦略」における各P Jの成果について ③

## 2 スポーツ観光・産業都市戦略 ②

### (1) 国際スポーツタウン構想、スポーツ特区構想、スポーツシューレの設置

- ・「さいたま市国際スポーツタウン構想」策定(H27) ・「さいたま市スポーツ施設の整備・運営に関する指針」策定(H28)

### (2) さいたまクリテリウムbyツールドフランスの継続開催

- ・経済波及効果約113.3億円(H25～H28) ・広告換算値約38.3億円(H25～H28)
- ・来場者延べ約49.9万人(H25～H28) ・権利元と複数年契約締結(H28～H30)(H28)

### (3) 国際的なスポーツイベント誘致とスポーツ観光の推進

- ・経済波及効果約229.7億円(H25～H28) ※ 大相撲やフィギュアスケートの誘致など。別掲載の「さいたまクリテリウム」「さいたま国際マラソン」及び「さいたまマーチ」は除く。

### (4) 安全で元気な「さいたま自転車のまち構想」－自転車ネットワーク200km構想策定、自転車運転免許制度の推進、コミュニティサイクルの推進

- ・市内自転車事故件数（全世代）約38.7%減少 ※ 1,365件(H28) **BEFORE** 2,225件(H24) \* 暦年
- ・コミュニティサイクルポート24箇所整備完了(H25～H27) ・「さいたま市自転車ネットワーク整備計画」策定(H26)
- ・自転車ネットワーク累計58km整備(H28末) ・「子ども自転車運転免許制度」毎年度103校実施(H25～H28)

### (5) さいたまシティマラソンのフルマラソン化、ウォーキングイベントさいたまマーチの拡充

- 〔さいたま国際マラソン〕 ・経済波及効果約75.4億円(H27～H28) ・広告換算値約11.1億円(H27～H28)
- ・申込者数29,960人(H27～H28) ・ボランティア数8,445人(H27～H28)

- 〔さいたまマーチ〕 ・経済波及効果約2.8億円(H25～H28)
- ・参加者数21,391人(H25～H28)

### (6) プロアマトップスポーツチームを活用した地域、商店街活性化

- ・商店街振興事業数4件(大宮地区・浦和地区)(H27～H28) ・事業参加店舗数延べ231軒(H27～H28)

○ 各成果・実績に記載している時期は原則年度とし、平成28年度は実績値とする。

○ **BEFORE** は、本戦略実施期間以前（平成24年度以前）の実績

# 「さいたま市成長戦略」における各 P J の成果について ④

## 2 スポーツ観光・産業都市戦略 ③

### (7) 大消費地に近いさいたま市の特性を生かした農業の活性化

- ・ブランド化農産物の商品開発事業所数14事業所(H28) **BEFORE** 8事業所(H24末)
- ・さいたまヨーロッパ野菜に係る商談件数267件(H27) ※「地方創生先行型交付金」事業
- ・さいたまヨーロッパ野菜研究会の受賞実績  
①平成28年度地産地消等優良活動表彰 消費拡大部門 農林水産省食料産業局長賞、②外食アワード2016 特別賞

### (8) 遊休農地を活用した新農業ビジネス

- ・「さいたま市農業ビジネスソリューション展」開催(H26)
- ・遊休農地を活用した新農業ビジネス研究会による新農業ビジネスプランの作成・提案(H27)
- ・見沼グリーンセンター展示温室改修設計・IT化設計の完了(H28)

## 3 医療ものづくり都市構想

### (1) 医工連携プラットフォームづくりと研究実験室設置

- ・試作開発ラボの整備(H25) ・試作開発ラボで開発した医療機器が認証を受け販売開始1件(H28)
- ・第2期行動計画策定(H28)
- ・新規参入、事業拡大支援件数84件(H26~H28) ・産学官医の連携促進支援件数32件(H26~H28)

### (2) 医療機器の国際連携の強化・拡充

- ・ドイツ医療機器クラスターとのMoU締結(H26)
- ・商談件数433件(成約件数7件)(H25~H28) **BEFORE** 40件(成約件数1件) (H23~H24)

## 4 環境技術産業の推進 ①

### (全体) 「環境技術産業の推進」全体の成果

- ・次世代自動車・スマートエネルギー特区 3年間の延長を含む変更計画の認定(H28)

○ 各成果・実績に記載している時期は原則年度とし、平成28年度は実績値とする。

○ **BEFORE** は、本戦略実施期間以前（平成24年度以前）の実績

# 「さいたま市成長戦略」における各P Jの成果について ⑤

## 4 環境技術産業の推進 ②

### (1) E-KIZUNA Projectの推進

- ・ 市内次世代自動車登録台数61,751台(H28) **BEFORE** 28,068台(H24末)
- ・ E-KIZUNAシンポジウム開催(H25,H26) ・ E-KIZUNAサミット開催(H27,H28)
- ・ E-KIZUNAサミット参加団体拡大 60団体(H28) **BEFORE** 42団体(H24)

### (2) スマートホーム・シティの構築

- ・ 「美園タウンマネジメント協会」設立(H27) ・ 「アーバンデザインセンターみその(UDCMi)」開設(H27)
- ・ スマートホーム・コミュニティ、先導モデル街区第1期(33戸)完成(H28)  
(ジャパンレジリエンス・アワード2017(強靱化大賞)優秀賞受賞)

### (3) ハイパーエネルギーステーションの整備

- ・ ハイパーエネルギーステーション整備数11箇所(水素5箇所)(H28) **BEFORE** 0箇所(H24末)

### (4) 低炭素型パーソナルモビリティの普及(超小型モビリティ推進事業)

- ・ 「さいたま市小型電動モビリティ利活用推進協議会」設立(H25)
- ・ 〔国交省連携による社会実験(H26~H27)〕 走行距離35,012km、延べ利用者数2,808人
- ・ 国交省連携による社会実験結果の公表、国交省報告(H27)

### (5) 低炭素型パーソナルモビリティの普及(低炭素型パーソナルモビリティ関連技術産業創出支援)

- ・ 二輪非接触充電、市内レンタサイクルサービス21台導入(H26,H27)
- ・ 二輪非接触充電、浦和美園マルチ・モビリティ・シェアリング6台導入(H28)
- ・ 二輪低炭素型パーソナルモビリティ試乗会14回開催、延べ試乗者数671人(H25~H28)

## 5 東日本の中枢都市構想 ①

### (全体)「東日本の中枢都市構想」全体の成果

- ・ 国土形成計画/首都圏広域地方計画への位置付け(H27) ※ 再掲

○ 各成果・実績に記載している時期は原則年度とし、平成28年度は実績値とする。

○ **BEFORE** は、本戦略実施期間以前(平成24年度以前)の実績

# 「さいたま市成長戦略」における各P Jの成果について ⑥

## 5 東日本の中枢都市構想 ②

### (1) 首都高速埼玉大宮線の延伸、首都高速埼玉新都心線の延伸の促進

- ・ 新大宮上尾道路の一部区間（与野～上尾南）の事業化(H28)
- ・ 有料道路事業の事業主体決定(H28)

### (2) 長距離バスターミナルの設置

- ・ 「さいたま新都心将来ビジョン」に公共公益施設(交通広場等)整備を位置付け(H25)
- ・ バス事業者等で構成されるバスターミナル検討会を設置(H27)

### (3) 空港へのアクセス強化

- ・ J R 浦和駅⇔羽田空港間直通バス運行開始(H25)
- ・ 鉄道整備要望に係る要望書提出(H25～H28)

### (4) 地下鉄7号線の延伸

- ・ 交通政策審議会の答申に位置付け(H28)
  - ・ 浦和美園駅周辺の定住人口約7千500人(H28)
  - ・ 岩槻駅周辺地区の交流人口約471千人/年度(H28)
- |        |                |
|--------|----------------|
| BEFORE | 約4千100人(H23)   |
| BEFORE | 約451千人/年度(H23) |

### (5) LRT（東西交通大宮ルート）の検討推進

- ・ 交通政策審議会の答申に位置付け(H28) ※ 再掲

### (6) 大宮駅グランドセントラルステーション化構想

- ・ 「大宮G C S推進会議」設置(H28) ・ 「大宮駅G C S化構想 整備方針(案)」の整理(H28)

### (7) 浦和駅西口再開発の推進

- ・ 本組合設立(H25)

- 各成果・実績に記載している時期は原則年度とし、平成28年度は実績値とする。
- **BEFORE** は、本戦略実施期間以前（平成24年度以前）の実績

# 「さいたま市成長戦略」における各 P J の成果について ⑦

## 5 東日本の中枢都市構想 ③

### (8) 大宮区役所の建て替え

- ・ PFI事業基本協定、事業契約締結(H28) ・ 旧県大宮合同庁舎解体工事を開始(H28)

### (9) 大門町2丁目中地区開発の推進

- ・ 都市計画決定(H25) ・ 事業進捗率11.3%(H28末)

### (10) 大宮駅西口開発

- ・ 大宮駅西口第四：事業進捗率77.7%(H28末) **BEFORE** 62.53%(H24末)

### (11) 大宮駅東口北側開発

- ・ 「大宮GCS推進会議」設置(H28) ・ 「大宮駅GCS化構想 整備方針(案)」の整理(H28) ※ 再掲

### (12) 駅周辺都市計画道路の整備促進

- ・ 〔氷川緑道西通線北区間〕事業認可(H26)、用地買収率15%(H28末)
- ・ 〔氷川緑道西通線南区間〕用地買収率100%(H27末) **BEFORE** 65.4%(H24末)  
電線共同溝整備率54%(H28末) **BEFORE** 0%(H24末)

### (13) 与野本町駅周辺地区まちづくりマスタープランの策定

- ・ 「与野本町駅周辺地区まちづくりマスタープラン」策定(H27)
- ・ 「与野本町駅周辺地区まちづくり推進協議会」設立(H28) ・ 協議会分科会設置(H28)

### (14) 岩槻まちづくりマスタープランの推進

- ・ 岩槻まちづくりアクションプラン(第1期)策定(H25) ・ 「旧岩槻区役所敷地利用計画」策定(H27)
- ・ 「岩槻歴史街道基本方針」策定(H27) ・ 岩槻駅橋上駅舎の完成(H28)

○ 各成果・実績に記載している時期は原則年度とし、平成28年度は実績値とする。

○ **BEFORE** は、本戦略実施期間以前（平成24年度以前）の実績

# 「さいたま市成長戦略」における各P Jの成果について ⑧

## 5 東日本の中枢都市構想 ④

### (15) さいたま新都心将来ビジョンの推進

- ・「さいたま新都心将来ビジョン」策定(H25)
- ・造幣局さいたま支局開局(H28)・さいたま赤十字病院開院(H28)・埼玉県立小児医療センター開院(H28)

### (16) 浦和美園地区のまちづくり

- ・浦和美園駅周辺の定住人口約7千500人(H28) **BEFORE** 約4千100人(H23) ※ 再掲  
〔事業進捗率〕
- ・浦和東部第一:72.12%(H28末) **BEFORE** 57%(H24末)
- ・浦和東部第二:99.7%\*<sup>1</sup>(H28末) **BEFORE** 83%(H24末)
- ・岩槻南部新和西:99.3%\*<sup>1</sup>(H28末) **BEFORE** 76%(H24末)
- ・大門下野田:10.07%(H28末) **BEFORE** 事業認可(H25)

### (その他) 大宮駅、浦和駅の1日平均乗降客数

- ・大宮駅687千人(H28) **BEFORE** 655千人(H24)・浦和駅180千人(H28) **BEFORE** 161千人(H24)

## 6 広域防災拠点づくり ①

### (1) さいたま新都心の広域防災拠点機能の拡充

- ・TEC-FORCEの進出拠点(さいたま新都心)／首都圏広域地方計画に位置付け(H27)
- ・TEC-FORCE進出拠点に関する三者(さいたま市、日本大学法学部、国土交通省)協定締結(H28)

### (2) 緊急輸送道路周辺の民間建築物の耐震化の推進、インフラ・公共施設の耐震化 (民間建築物の耐震化の推進)

- ・耐震補強工事の実施件数6棟(H25～H28) **BEFORE** 1棟(H23～H24)

○ 各成果・実績に記載している時期は原則年度とし、平成28年度は実績値とする。

○ **BEFORE** は、本戦略実施期間以前(平成24年度以前)の実績

\* 1 換地の事業は完了しているが、事務の手続きが一部残っていることから、99%としている。

# 「さいたま市成長戦略」における各 P J の成果について ⑨

## 6 広域防災拠点づくり ②

### (3) 緊急輸送道路周辺の民間建築物の耐震化の推進、インフラ・公共施設の耐震化（市有建築物の耐震化）

- ・ 耐震化率（設計）99.7%(H28末) **BEFORE** 97.1%(H24末)
- ・ 耐震化率（改修）99.3%(H28末) **BEFORE** 96.4%(H24末)

### (4) 緊急輸送道路周辺の民間建築物の耐震化の推進、インフラ・公共施設の耐震化（インフラ（道路・橋りょう）の耐震化）

- ・ 耐震補強完了率70%(31橋/44橋)(H28末) **BEFORE** 64%(28橋/44橋)(H24末)

### (5) 緊急輸送道路周辺の民間建築物の耐震化の推進、インフラ・公共施設の耐震化（インフラ（下水道施設）の耐震化及び老朽化対策）

- ・ 下水道管の耐震化延長42km(H28末) **BEFORE** 23km(H24末)

### (6) 緊急輸送道路周辺の民間建築物の耐震化の推進、インフラ・公共施設の耐震化（インフラ（水道）の耐震化）

- ・ 管路総延長耐震化率45.9%(H28末)：指定都市中暫定第1位(H27)
- ・ 尾間木配水場 1号池耐震補強(H25,H26) ・ 北部配水場更新工事実施設計(H26,H27)

### (7) 危機管理センターの整備

- ・ 危機管理センター整備(H26)

○ 各成果・実績に記載している時期は原則年度とし、平成28年度は実績値とする。

○ **BEFORE** は、本戦略実施期間以前（平成24年度以前）の実績

# 「さいたま市成長戦略」における各 P J の成果について ⑩

## 7 戦略的な企業誘致と国際展開支援

### (1) 戦略的な企業誘致と行政手続きのスピード化・簡素化

- ・ 企業誘致件数50件(H25~H28) **BEFORE** 45件 (H21~H24)

### (2) 市内中小企業の国際展開支援の拡充

- ・ ドイツメカトロニクスクラスターとのMoU締結(H25) ・ ドイツ医療機器クラスターとのMoU締結(H26)
- ・ 商談件数796件(ヨーロッパ522件(成約件数10件)、アジア274件(成約件数7件))(H25~H28)  
**BEFORE** 商談件数103件(成約件数2件) (H23~H24)
- ・ 外国語媒体による記事広告掲載7件(H26~H28)

- 
- 各成果・実績に記載している時期は原則年度とし、平成28年度は実績値とする。
  - **BEFORE** は、本戦略実施期間以前（平成24年度以前）の実績